

ご存知
ですか…



三日月知事が全国初の「交通税」導入を検討していることが物議を呼んでいます。集めた税金は鉄道・バス事業者の支援にまわすというのですが…。

三日月知事が「交通税」!? 導入計画



県民税として徴収検討 集めた税金 鉄道・バス事業者に

今年4月20日、県の税制審議会が三日月知事に、地域公共交通を支えるための税制の導入の可能性について「の答申を出し、知事も知事選のマニフェストに（交通税）の検討推進」と明記しました。答申では、課税方式について、既存税目の超過課税を基本としながら、複数の税目を組み合わせていくことも選択肢」とし、公共交通利用者だけでなく広く県民を対象に税負担を求めるとしています。県内を走るバスや鉄道の維持費用を「新たな税負担」で賄おうとするもので、2024年度以降の導入をめざしていると伝えられています。答申では、具体的に「固定資産税等資産課税」に対する超過課税、森林税と同様に「県民税」に対する超過課税、また自動車利用から公共交通利用への転換

するために「自動車税」に上乗せすることも検討に値するとしています。

導入に反対



小西きよつぐ
日本共産党 県医
療・福祉対策委員長

高齢化で免許返納する人も増えています。交通弱者といわれる人々を含めて県民が移動する権利を保障するために、公共交通網を整備することは必要です。ところがその財源を県民から「交通税」として徴収することには反対です。一部新聞で（交通税）導入は知事選の結果によって決定づけられそうだと報道されているだけに、大きな運動にしていきたい。

6月議会

6.7~6.30

開会中の6月定例議会は15日に議案質疑が行われ、日本共産党の山岡光広、岡田重美、西山実の各議員が、一般会計補正予算について質疑を行いました。質疑を行ったのは、共産党の3議員と凜風会の西村議員のみでした。また、16日から21日までの4日間の予定で一般質問が始まりました。一般質問の詳細は次号でお知らせします。

令和4年度一般会計補正予算案について質疑

■山岡光広議員

山岡議員は、コロナ禍のもとで異常な物価高騰が営業と暮らしに深刻な影響をもたらしており、今回提案された支援事業だけでは、十分とは言えないのではないかと。市民への対策として今後必要と感じている施策は何か、市長に問いました。市長は、今後も市民からの要求や、実態をふまえながら、真に生活に困窮している市民に対し、様々な取り組みを行っていききたいとのことでした。

また山岡議員は、保育園及び小中学校の給食材料費高騰に対する補てんのための経費3220万円について、教育部長及びごども政策部長に問いました。材料の仕入れ値が前年より2.5%上昇しており、今後の上昇も加味して予算を計上しているとのこと。今後にも必要な場合は、補正予算で対応し、保護者に新たな負担を求めることなく、質の高い給食を提供していきたいとの答弁でした。

■岡田重美議員

岡田議員は、原油価格・物価高騰に対応して住民税非課税世帯、家計急変世帯に2万円の給付が

されることについて問いました。給付の手続きについては、住民税非課税世帯、家計急変世帯ともに、自ら申請しなくてもよいプッシュ型（市から届く書類に記入し返送）の給付となることでした。また生活保護世帯における給付金は「収入認定しない」との答弁でした。

■西山実議員

西山議員は、小規模事業者事業維持・活性化支援金について問いました。コロナ禍における原油価格・資材費の高騰の影響に対応して、法人10万円、個人事業主5万円の支援金が支給されるものです。支給要件としては、小規模事業者で、市内に本店を有する法人、または市内に住民登録のある個人事業主であり、今後も事業を継続する意思があることが要件とされること。また、申請については商工会を通じて行うこととされますが、商工会に属していない事業主に対しても、しっかりと知らせていきたいとのこと。市のホームページや広報紙、またSNSなどで周知をしていくとのことでした。

日本共産党

甲賀市議員団ニュース

2022年 6月 19日 第407号



山岡 光広
甲南町森尻 16
Tel 86-2985
Fax 86-0415



岡田 重美
土山町南土山甲 78-15
Tel 66-0696
Fax 66-066



西山 実
水口町本丸 3-28
Tel 62-3044
Fax 62-3044